



青き楓

島高だより
平成24年4月号
(通巻第73号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄

苦しい時は上り坂

校長 北浦剛資



島高生の「S」は「Stoic」のS。人間「シンボウ」が大切だ。

■「心棒」「深謀」そして「辛抱」

周囲の評価や状況の変化に振り回される人がある。それは、自分というアイデンティティーが確立されていないからだ。自己を深く見つめ、自分を肯定的に捉えて「ブレない自分」を確立するためには、自らを貫く「心棒」が大切だ。

目先のことに一喜一憂するのが凡人の常だが、しっかりした針路を見定めるためには「深謀遠慮」、つまり、幅広い知識と客観的な思考力を駆使して10年先、20年先の遠い将来のことを見据えたうえで、今何を為すべきかを考えることが大切だ。

世の中思いどおりにいかないことの方が多いもの、それに対して不平・不満を言っても何も解決しない。無理矢理欲望を抑える「我慢」ではなく、何かの目的を達成するために自分の意思で耐える「辛抱」というのは、前向きのニュアンスがある。人間何か事を為すには、当然それなりの準備と覚悟が必要だ。

■苦しいのは成長している証し

「上り坂は苦しい」は当たり前のことだが、言葉を入れ替えるだけでそこに教訓が生まれる。「苦しい時は上り坂」——まさに、つらくて余裕がないと思われる時こそ、その人が成長している瞬間なのである。長い人生、やりたくないことでもやらなければならないことがあるが、辛抱を重ねそれをやり遂げた時には別の新しい世界に到達している。島高生は既に気づいているのではないか、入学早々のあの雲仙合宿の前と後では確実に自分が変わったことを。楽しんで享受する人生など楽しくない。楽ではないが苦勞して手に入れた自分だけの人生こそ、真の幸せにつながるものだと思て疑わない。

5月の主な行事予定

2日(水) 中間考査時間割り発表
PTA評議員会・専門委員会

7日(月) 代休〔12日分〕
部活動休止〔10日まで〕

10日(木) 中間考査〔2・3年生1日目〕

11日(金) 中間考査〔1年生、2・3年生2日目〕

12日(土) PTA総会、学年PTA、
学級懇談会

たくさんの参加をお待ちしています。

14日(月) 防災避難訓練

16日(水) 生徒総会

21日(月) 短縮40分授業〔25日まで〕

22日(火) 応援練習〔23日まで〕

25日(金) 通知表発送

28日(月) 早朝補習休止〔6月7日(木)
から再開〕

30日(水) 県高総体壮行会〔県高総体開会式は
6月1日佐世保〕



ようこそ島原高校へ！

1学年主任 増田 裕和



入学式での新入生代表挨拶

67回生のみなさん、入学おめでとうございます。新しい一歩を踏み出した瞬間の新鮮な気持ちを大事にして、これから3年間頑張っていきましょう。

さて、4月16日(月)～19日(木)に実施した雲仙合宿研修は、天気にも恵まれて充実した4日間となりました。この合宿を経て、皆さんは「品格ある島高生」としての基本を、身につけることができました。これから皆さんに求めることは、その基本を継続する心の強さを持つことです。そのことがきっと自信へとつながり、自分、仲間、母校に誇りを持てる集団に成長してくれると信じています。

保護者の皆様には、早朝の弁当作りなどご負担をおかけしていることと思います。私たち学年団も一丸となってお子様の高校生活が充実したものとなるよう努力してまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。

雲仙合宿研修



開校式



登山



自学



校歌練習

主な部活動実績



○レスリング部

風間杯 第55回全国高等学校選抜
レスリング大会学校対抗戦 第3位



個人戦 第5位
74 kg級 松坂 誠應(3-3)
84 kg級 佐藤 聖翔(3-2)

○剣道部女子

第28回魁皇旗争奪全国高校女子剣道大会



団体 第3位
優秀選手 山崎 瑠美(3-6)
敢闘賞 山崎 瑠美
山本 杏里(2-2)

○剣道部男子

平成23年度 第21回全国高等学校剣道
選抜大会 男子の部 第3位
優秀選手 上村 貴弥(2-3)



合唱部定期演奏会



合唱部顧問 本多 志織

今年の定期演奏会のメインステージはMozart作曲「Requiem」でした。震災犠牲者追悼の意を込めて歌いました。そして、今年は長年島高合唱部を牽引された植木幹彦先生のご退官ということもあり、多くのOBも集まりました。また、多くのお客様にご来場いただきました。合唱部部員一同御礼申し上げます。



平成24年度入試結果・合格状況

進路指導部主任 宮本 等

卒業生数 272名（男子143名 女子129名） ※過年度卒は把握分のみ

	23年3月卒生	過年度卒生	合 計
国 立 大 学	107	11	118
公 立 大 学	15		15
国公立大学計	122	11	133
大 学 校	1		1
私 立 大 学	220	33	253
短 期 大 学	17		17
医療系専門学校	22		12
各種専門学校	13		2
公 務 員	2		3
自 衛 隊	3		3
一般就職・自営	3		0

【進路決定先数】

国立大学101名 公立大学12名 私立大学107名 短期大学12名
医療系専門学校13名 各種専門学校14名 公務員・自衛隊6名



【短評】今年度は在籍272名中、センター試験に245名が出願し、国立大学の合格者数は107名で、県内公立高校の中では7番目の合格者数であった。難関大学では、京都大学に1名、一橋大学に1名、九州大学に7名、北海道大学に1名が合格した。また、国立大学医学部医学科には現役生2名、浪人生3名の計5名が合格し、県内公立高校の中では4番目の成績で、歯・薬学部にも計4名が合格した。高校3年間の学習や部活動等における実績・努力の成果を利用したAO入試及び推薦入試の国公立大学合格者は、22名であった。

64回生も先輩同様、部活動と学習の両立によく努め、休日の登校自学や宿泊学習会、センター試験後のクラス夜間学習会等に多数の生徒が参加し、お互い切磋琢磨しながらの熱気あふれる学習を続けて、3月12日の後期試験まで諦めず真摯に取り組んでくれた。

〈主な国公立大学合格者数〉

京都大1名 一橋大1名 九州大7名 北海道大1名 筑波大1名
岡山大4名 広島大2名 熊本大17名 長崎大24名（薬学部3名）
九州工業大1名 福岡教育大8名 佐賀大7名（医学科2名） 大分大4名
宮崎大2名 鹿児島大7名（歯学部1名） 琉球大1名 山口大7名
長崎県立大3名 県立広島大3名 大阪市立大1名 北九州市立大1名



〈主な私立大学合格者数〉

早稲田大1名 明治大4名 中央大2名 東京理科大1名 立教大1名
法政大1名 青山学院大1名 東京女子大1名 立命館大2名 関西大2名
関西学院大2名 西南学院大8名 福岡大24名 中村学園大5名
久留米大13名 活水女子大10名 長崎純心大11名 長崎国際大13名
九州看護福祉大4名 熊本保健科学大10名



新・転任の先生方の紹介



今年は新たに12名（定時制も含む）の先生方をお迎えしました。

先生方にお願ひしたアンケートの中から、①教科、②趣味・特技、③モットー及び自己PRを一部だけ紹介します。

○北浦 剛資（きたうら つよし）

①校長 ②新聞、俳句 ③14年ぶりの母校勤務。他で学んだことを生かして母校の発展と島高生のよりよい成長のために力を尽くしたい。

○松尾 健司（まつお けんじ）

①地歴 ②スキー、長距離ドライブ ③国見高校で期限付きの講師をしていた頃橋本文光堂の前のアパートに住んでいました。

○片山 直子（かたやま なおこ）

①国語 ②ドライブ ③話すことが好きなので、気軽に声をかけていただければと思います。

○浦田 裕美（うらた ゆみ）

①英語 ②スポーツ ③長崎県の事は五島の事しか知りませんが、早く島原に慣れたいです。

○本多 志織（ほんだ しおり）

①音楽 ②料理 ③「大先生」の後任ということでプレッシャーもありますが精一杯努力します。

○原 桂子（はら けいこ）

①家庭 ②パン作り ③スポーツ栄養の分野では、Vファールン長崎のサポートをしています。

○五反田 恵（ごたんだ めぐみ）

①国語 ②読書、登山 ③高校生の時は、山ガールで12キロのリュックを背負って野山を歩いていました。島原に来てからは時々雲仙の方に登りに行っています。

○松尾 由美子（まつお ゆみこ）

①事務 ②愛犬と散歩 ③犬が大好きなので犬の事には詳しいかなと思います。



○前川 矩英（まえかわ のりひで）

①スポーツ専門員（剣道） ②映画鑑賞 ③ずっと剣道を続けているので体は丈夫な方です。お仕事なら任せてください。

1年生歓迎遠足

4月27日に快晴の青空のもと歓迎遠足が行われました。目的地である島原総合運動公園 陸上競技場まで片道50分程の道のりを皆で楽しく歩きました。目的地に到着後、新入生代表が先輩方にあいさつをし、その後新入生歓迎行事が行われました。歓迎の出し物では「新転任された先生方のパフォーマンス」や「男子バレー部2名のコント」、「校長先生の出し物」が行われました。出し物はすべて出来が良く、とても盛り上がりを見せていました。その後レクリエーション（綱引き）が行われ、各学年優勝を目指し力いっぱい綱を引っ張っていました。新入生の皆さんは先輩方や同級生との交流も深まり、とても有意義な時間になったのではないのでしょうか。

